



令和8年9月1日 第6号

シルバーだより

(公社)南部広域シルバー人材センター
本所 66-4011 伯耆支所 63-0222

9月1日現在会員数：308名

安全帯とヘルメット つけて安心 わが身を守る！！



8月の入会・退会

入会	(西)	(西)	(岸)	退会	0名
----	-----	-----	-----	----	----

安全コーナー

”初心忘れるべからず 安全作業の再確認！！“

剪定作業

作業前の安全対策

- ・作業計画を立て、作業方法と安全対策を確認する
- ・作業場所の周囲を点検し、危険箇所を確認する
- ・必要な保護具や道具を点検し、正しく使用する
- ・天候を確認し、強風・雷・雨天時は作業を中止する
- ・作業開始前に体調を確認し、無理をしない

防護措置をしていない
電線等の近くは
作業禁止

安全帯のロープは幹にひと
まわり巻いてフックで止める

樹木が腐食等
していないか注意

刈り込みバサミ

保護帽

1.5m以上の高い
所での作業では頭
より上の堅固な位
置に安全帯を掛け
て作業する

安全帯

ヒザが天板の上
にこないように

身体を乗り出して
作業をしないこと

剪定中は
立ち入り禁止
措置を講じる
(セーフティー
バー等で)

十分開く(二等
辺三角形に
据える)

三脚脚立
(アルミ合金製)

敷板
(30cm四方のゴム板など)

ヘルメットの着用が必要な理由!!

(命を守る大切な装備です)

就業現場において、転落、転倒等によって頭部を損傷した例は少なくありません。

頭部は、外部からの衝撃に対して非常に弱い部分でもあるため、ヘルメットを着用せずに、高所から硬い場所に転落したり、転倒したりすると、頭部損傷の危険があります。ヘルメットは頭を突起物から守り、落下物や転落、転倒時の衝撃を吸収し、頭へのダメージを少なくする役目があります。必ず着用してください。



注意喚起

(作業前に現場の蜂の確認を徹底しましょう!!)

秋口にかけて活発化する蜂による刺されを防ぐため、作業する会員で作業を始める前には必ず現場周辺を回り、蜂の巣や飛来がないかを確認しましょう。

※物置の裏・軒下・木の枝・草むら等、思わぬ場所につくられていることがあります。